

令和5年度

横浜市立田奈小学校

令和5年7月3日



学校だより 7月号

～豊かで調和のとれた子の育成～

たくましく生きる人 なかよく生きる人

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tana/>



150周年キャラクター
もち TaNa くん

田奈小学校 150 歳 おめでとう! ～一堂に会しての開校記念日集会～

校長 大原 敦子

梅雨が明けていないうちにかなり暑い日が続きます。1年生が一生懸命水やりをして育てているアサガオがぐんぐんと生長し、毎朝美しい花を咲かせています。2年生や5組が育てている夏野菜も一気に育ち、嬉しそうに収穫する姿が見られます。PTA・保護者の方々や地域の皆様には、田奈っ子菜園や田奈っ子水田の整備や手入れに、暑い中ご尽力いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで子どもたちも菜園や水田での学習を安心して進めることができています。また、今年度は4年ぶりに全学年で水泳学習を実施でき、子どもたちはルールを守って気持ちよさそうに学習をしています。



令和5年6月25日(日)は、田奈小学校150歳の誕生日、開校記念日でした。その前日6月24日(土)の朝には、「150周年記念開校記念日集会」を実施し、コロナ禍ですずとできなかった「一堂に体育館に会してお祝いする」ことができました。全校児童が集まって同じ空間で150周年の開校記念日を祝うことができたのは、とても感慨深い出来事でした。はじめに企画委員会児童が、スクリーンに資料を映しながら、田奈小学校の名前の変遷やその当時の児童数などを紹介しました。150周年キャラクターのもち TaNa くんが、140周年キャラクターのみのたなくんに質問して教えてもらうというコンセプトで進められ、全校児童に分かりやすくインパクトのある内容でした。たくさんのみなたなくんが教えてくれる面白さもありました。次は集会委員会へバトタッチ。企画委員会の内容を受けて、田奈小の歴史について〇×クイズを行いました。熱心に話を聞いていた子どもたちは、次々にクイズに正解して、大盛り上がりでした。そのあとには、1年生代表児童がステージ上に登場し、大きな大きなお祝いケーキのろうそくに自分たちの思いを発表してから点火しました。点火と同時に委員会児童の手作りクラッカーで紙吹雪が舞ったのもすてきでした。このケーキには、1年生全員の似顔絵が飾られていて、今後は2～6年生児童の似顔絵も飾られて仕上げていきます。それも楽しみです。既存の委員会や学年ごとの活動で150周年を自分たちで作り上げていく姿勢は、とても価値のある活動だと感じています。この日も企画委員・集会委員・1年生児童は、



全校が喜んでいる様子にやりがいと達成感を感じていました。嬉しい限りです。

6月には、140周年のときに田奈小に勤務されていた職員や、100周年記念誌の編纂に携わっていらした地域の方がご来校くださり、お話をする機会に恵まれました。その時々田奈小学校にかかわられた方々の思いにふれ、改めて歴史の重みと皆様の温かさを感じました。そして、改めて「創立百周年記念誌」を読みました。児童の作文の中に、次のような文がありました。「わたしが2年で、田奈小が99才のときに、てっきの新しい校舎も、プールもできました。」

前述のように、子どもたちが今年楽しく学習に使っているプールは、田奈小学校が99才のときできたのですね。プールができて嬉しそうに学習する50年前の子どもたちの笑顔と、4年ぶりにプールに入る今の子どもたちの笑顔に共通点を感じるのは私だけではないのでは、と思いながらこの文章を書いています。今月もどうぞよろしくお願いいたします。